

クロラントラニリプロール水和剤 プレバソンフロアブル5	取扱メーカー： 日産、北興、丸和 原体メーカー： FMC
成分： クロラントラニリプロール〔アントラニリックジアミド系〕…5.0%	性状： 淡褐色水溶性粘稠懸濁液体 毒性： 普通物 消防法： ——

【品目特性】

- チョウ目をはじめ、ハエ目、コウチュウ目など広範囲の害虫に高い効果を示す。
- 天敵・訪花昆虫に対し高い安全性が確認されている。
- 効果の持続期間が長くまた、根からの吸収移行性に優れるため、省力的でドリフトの心配がない灌注処理により、長期間効果が期待できる。
- 害虫の摂食活動を速やかに停止、作物への加害を食い止める。
- 既存の抵抗性害虫に有効で、体系防除の一剤として期待できる。
- 優れた耐雨性を示す。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】

- 使用前によく振ってから使用する。
- 散布液調製後はできるだけ速やかに散布する。

- 使用量は、対象作物の生育段階、栽培形態及び使用方法に合わせて調節する。
- 散布の際は展着剤を加用する。但し、灌注処理の場合は展着剤の加用は必要ない。
- 過度の連用をさけ、可能な限り作用性の異なる薬剤やその他の防除手段を組み合わせる使用とする。

【薬効・薬害等の注意】

- 共通注意事項8. 適用作物群に関する注意事項を参照。

【安全対策上の注意】

- つまみ菜、間引き菜には使用しない。
- 桑葉にはかからないよう注意（蚕毒）。
- 甲殻類に影響を及ぼすおそれがあるので、使用時は注意。
- 無人航空機散布の際は、共通注意事項の2. 空中散布及び無人航空機（無人ヘリコプター等）による散布・滴下に関する注意事項を参照。

【適用と使用方法】

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用 方法	クロラントリプロール を含む農薬の総使用回数
キ ャ ベ ツ	コナガ アオムシ ヨトウムシ ハスモンヨトウ ハイマダラノメイガ ネキリムシ類 カブラハバチ	100 倍	セル成型育苗 トレイ 1 箱又 はペーパー ポット 1 冊(約 30×60cm, 使用土壌約 1.5～4 ℓ) 当り 0.5 ℓ	育苗期後 半～定植 当日	1 回	灌注	4 回以内 (定植時ま での処理は 1 回以内, 散布は 3 回 以内)
	コナガ アオムシ ハスモンヨトウ ハイマダラノメイガ ウワバ類	500 倍	苗地床 1m ² 当り 2 ℓ				
	コナガ アオムシ ヨトウムシ ハスモンヨトウ ハイマダラノメイガ ウワバ類 オオタバコガ	2000 倍	100～300 ℓ	前日まで	3 回以内	散布	
は く さ い	コナガ アオムシ ヨトウムシ ハイマダラノメイガ カブラハバチ	100 倍	セル成型育苗 トレイ 1 箱又 はペーパー ポット 1 冊(約 30×60cm, 使用土壌約 1.5～4 ℓ) 当り 0.5 ℓ	育苗期後 半～定植 当日	1 回	灌注	
	コナガ アオムシ ヨトウムシ ハスモンヨトウ ハイマダラノメイガ カブラハバチ						
か ぶ		2000 倍	100～300 ℓ	前日まで	3 回以内	散布	3 回以内
非結球あぶら な 科 葉 菜 類 (タアサイ, ひろしまな, なばな類を 除く)	コナガ				2 回以内		2 回以内
ひろしまな	ハスモンヨトウ	100 倍	セル成型育苗 トレイ 1 箱又 はペーパー ポット 1 冊(約 30×60cm, 使用土壌約 1.5～4 ℓ) 当り 0.5 ℓ	育苗期後 半～定植 当日	1 回	灌注	3 回以内 (灌注は 1 回 以内, 散布 は 2 回以内)
	コナガ	2000 倍	100～300 ℓ				

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用 方法	クロラントリニプロール を含む農薬の総使用回数
タ ア サ イ	コナガ	2000 倍	100～300 ℓ	前日まで	2 回以内	散布	3 回以内 (灌注は 1 回 以内、散布 は 2 回以内)
	オオタバコガ	100 倍	セル成型育苗 トレイ 1 箱又 はペーパー ポット 1 冊(約 30×60cm, 使用土壌約 1.5～4 ℓ) 当り 0.5 ℓ	育苗期後 半～定植 当日	1 回	灌注	1 回
あ す っ こ	アオムシ						4 回以内 (灌注は 1 回 以内、散布 は 3 回以内)
な ば な 類 (あすっこを 除く)	アオムシ ハスモンヨトウ コナガ	2000 倍	100～300 ℓ	前日まで	3 回以内	散布	3 回以内
	アマランサス (茎葉)						3 回以内
だ い こ ん	コナガ アオムシ ヨトウムシ ハイマダラノメイガ カブラハバチ ハモグリバエ類	2000 倍	100～300 ℓ	前日まで	1 回	散布	1 回
はつかだいこん					3 回以内		4 回以内 (灌注は 1 回 以内、散布 は 3 回以内)
カリフラワー	コナガ アオムシ ハスモンヨトウ	100 倍	セル成型育苗 トレイ 1 箱又 はペーパー ポット 1 冊(約 30×60cm, 使用土壌約 1.5～4 ℓ) 当り 0.5 ℓ	育苗期後 半～定植 当日	1 回	灌注	4 回以内 (定植時ま での処理は 1 回以内、 散布は 3 回 以内)
ブロッコリー							コナガ アオムシ ハスモンヨトウ ハイマダラノメイガ
茎ブロッコリー	ハスモンヨトウ	100 倍	セル成型育苗 トレイ 1 箱又 はペーパー ポット 1 冊(約 30×60cm, 使用土壌約 1.5～4 ℓ) 当り 0.5 ℓ	育苗期後 半～定植 当日	1 回	灌注	4 回以内 (灌注は 1 回 以内、散布 は 3 回以内)

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用 方法	カサントラニプロール を含む農薬の総使用回数
レ タ ス	ヨトウムシ ハスモンヨトウ オオタバコガ	2000 倍	100～300 ℓ	前日まで	3回以内	散布	4回以内 (定植時ま での処理は 1回以内、 散布は3回 以内)
	ハモグリバエ類	1000～ 2000 倍					
非結球レタス	ヨトウムシ ハスモンヨトウ オオタバコガ ハモグリバエ類 ネキリムシ類 ヒメフタテンヨコバイ	100 倍	セル成型育苗 トレイ1箱又 はペーパー ポット1冊(約 30×60cm、 使用土壌約 1.5～4 ℓ) 当り 0.5 ℓ	育苗期後 半～定植 当日	1 回	灌注	4回以内 (灌注は1回 以内、散布 は3回以内)
	ヨトウムシ ハスモンヨトウ オオタバコガ ハモグリバエ類	2000 倍	100～300 ℓ	前日まで	3回以内	散布	
ト マ ト	ハモグリバエ類	1000～ 2000 倍					1 株当り 25 ml
	オオタバコガ	2000 倍	1 株当り 50 ml				
ミニトマト	ハモグリバエ類 コナジラミ類	100 倍		1 株当り 25 ml	前日まで	3回以内	散布
	ハモグリバエ類 オオタバコガ	2000 倍	1 株当り 50 ml				
な す	ハスモンヨトウ ハモグリバエ類 ネキリムシ類	100 倍	1 株当り 25 ml	育苗期後 半～定植 当日	1 回	灌注	3回以内 (定植時ま での処理は 1回以内、 散布は2回 以内)
	ハモグリバエ類	200 倍	1 株当り 50 ml	前日まで	2回以内	散布	
とうがらし類	ハスモンヨトウ オオタバコガ	2000 倍	100～300 ℓ				3回以内 2回以内
ピーマン	ハスモンヨトウ コナジラミ類	100 倍		1 株当り 25 ml	育苗期後 半～定植 当日	1 回	
き ゆ う り	ハモグリバエ類	100～ 200 倍	1 株当り 50 ml	前日まで	3回以内	散布	
	ウリノメイガ	2000 倍					

[illegible]

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用 方法	クロラントラニリプロール を含む農薬の総使用回数	
か ん し ょ	ハスモンヨトウ	2000～ 4000倍	100～300 ℓ	前日まで	3回以内	散布	3回以内	
		16倍	0.8～1.6 ℓ			無人 航空 機に よる 散布		
	4000倍					100～300 ℓ		2回以内
		ハスモンヨトウ	2000倍					
ほうれんそう	ハスモンヨトウ シロオビノメイガ			2回以内				
モロヘイヤ エ ン サ イ	ハスモンヨトウ	3回以内						
つるむらざき しそ科葉菜類 (えごま(葉)を 除く)					3日前 まで	3回以内		
えごま(葉) ふ き			14日前 まで				2回以内	
ク レ ソ ン (土耕栽培)				コナガ				2回以内
ご ま	オオタバコガ	3回以内						
とうもろこし	アワノメイガ オオタバコガ			2回以内				
オ ク ラ	オオタバコガ ハスモンヨトウ		10日前 まで		2回以内			
し ょ う が	ハスモンヨトウ					2回以内		
た ば こ	ヨトウムシ	100～180 ℓ					10日前 まで	2回以内